

指定ごみ袋

制度が変わります

ごみの減量化と資源化を推進するため、平成14年度に導入した指定ごみ袋。市民の皆さんにご協力をいただき、分別収集と一体となって、循環型社会の構築と地球温暖化防止に役立っています。

お寄せいただきました皆さんのご意見を反映させて、平成18年度からより一層ごみを減量するため生まれ変わります。

平成17年度まで

世帯区分	可燃	不燃
1～3人	100枚(30ℓ)	10枚
4～6人	100枚(45ℓ)	
7人以上	120枚(45ℓ)	



平成18年度からは…

世帯区分	可燃	不燃
1・2人	80枚(30ℓ)	10枚
3・4人	90枚(30ℓ)	
5・6人	110枚(30ℓ)	
7人以上	130枚(30ℓ)	

《紙おむつを使用される人がいる世帯》
 ○1人の場合…年間40枚
 ○2人以上の場合…年間60枚
 が加算されます。

指 指定ごみ袋の制度が変わるって聞いたけど、どうして変えることになったのかしら？

平 成14年度の制度導入からこれまでに、多くの市民の皆さんから、指定ごみ袋の改善についてのご提案をいただきました。笠岡市では、より良い制度にしていくため、平成18年度から変更することになりました。

何 がどのようになら変わるのかしら？

大 きな変更点は三つあります。一点目は、配付枚数を決めるときの基準になる世帯区分を増やしたことです。

従来の三区分から四区分に細かく分けて、お配りする袋の無駄を省こうとするものです。うね。一人世帯と三人世帯ではごみの量には大きな差があるものね。

そ うね。一人世帯と三人世帯ではごみの量には大きな差があるものね。

二 点目は、指定ごみ袋の大きさを、30ℓの一種類に統一することです。

我 が家ではごみが袋いっぱいになることなんて滅多にないわ。そうそう、お隣の六人家族は45ℓの袋を使っているんだけど、ごみの量が少ないときは袋がもったいないから、つつい分別収集に出すものも入れてしまうって。それに袋いっぱいにごみを入れ

ると重くて大変って言うってわ。点目は、可燃ごみの袋の枚数を変更することです。世帯区分の見直しと、ごみ袋の大きさを30ℓに統一することから、それぞれの世帯区分で必要となる枚数を判断しました。ごみの減量化を心がけていただければ充分に足りる枚数だと考えています。

三 点目は、可燃ごみの袋の枚数を変更することです。世帯区分の見直しと、ごみ袋の大きさを30ℓに統一することから、それぞれの世帯区分で必要となる枚数を判断しました。ごみの減量化を心がけていただければ充分に足りる枚数だと考えています。

梅 雨時や暑い夏には週二回かかさず収集に出すけれど、冬は週に一回のことが多いのよね。それに分別収集を心がけているから、ごみの量もずいぶん減ったわね。

指 指定ごみ袋の制度と分別収集の制度は、笠岡市が進

めているごみの減量化と資源化にとっては車の両輪なんですよ。

廃 止される45ℓの袋はもう使えないのかしら。

手 元に残っている袋は、使っていただけでもいいんですよ。限りある資源は有効に活用しましょう。

新 年度の袋はいつ届けられるのかしら。

3 月中には各家庭にお届けできるように準備しています。

紙 おむつ用の追加分はどうやって受け取ればいいのかしら。

乳 幼児用は出生届の提出時に、市民課窓口でお渡ししています。成人用の紙おむつは、環境課にお申し込みいただけます。

ごみの減量推進 豆知識

平成14年度に指定ごみ袋が導入され、可燃ごみの量は約33%減少しました。これにより、岡山県西部環境整備施設組合に支払う負担金が、約1500万円節約できました。

ごみの減量化により節約できたお金は、福祉の向上や教育の充実などに使われ、市民の皆さんに還元されます。今後ともごみの減量化・資源化にご協力いただきますようお願いいたします。



問合せは
環境課
☎0830051616